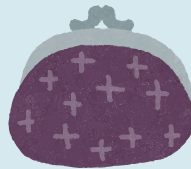


平成 29 年度

高知市の予算概要

— 夢と希望を未来へ紡ぐ「にぎわいと暮らし安心のまちづくり」 —

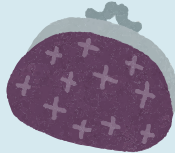
2017



KOCHI CITY





平成29年度 
高知市の予算概要

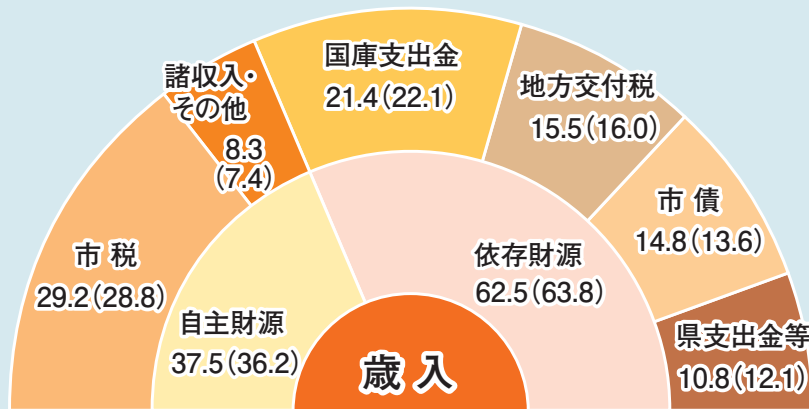
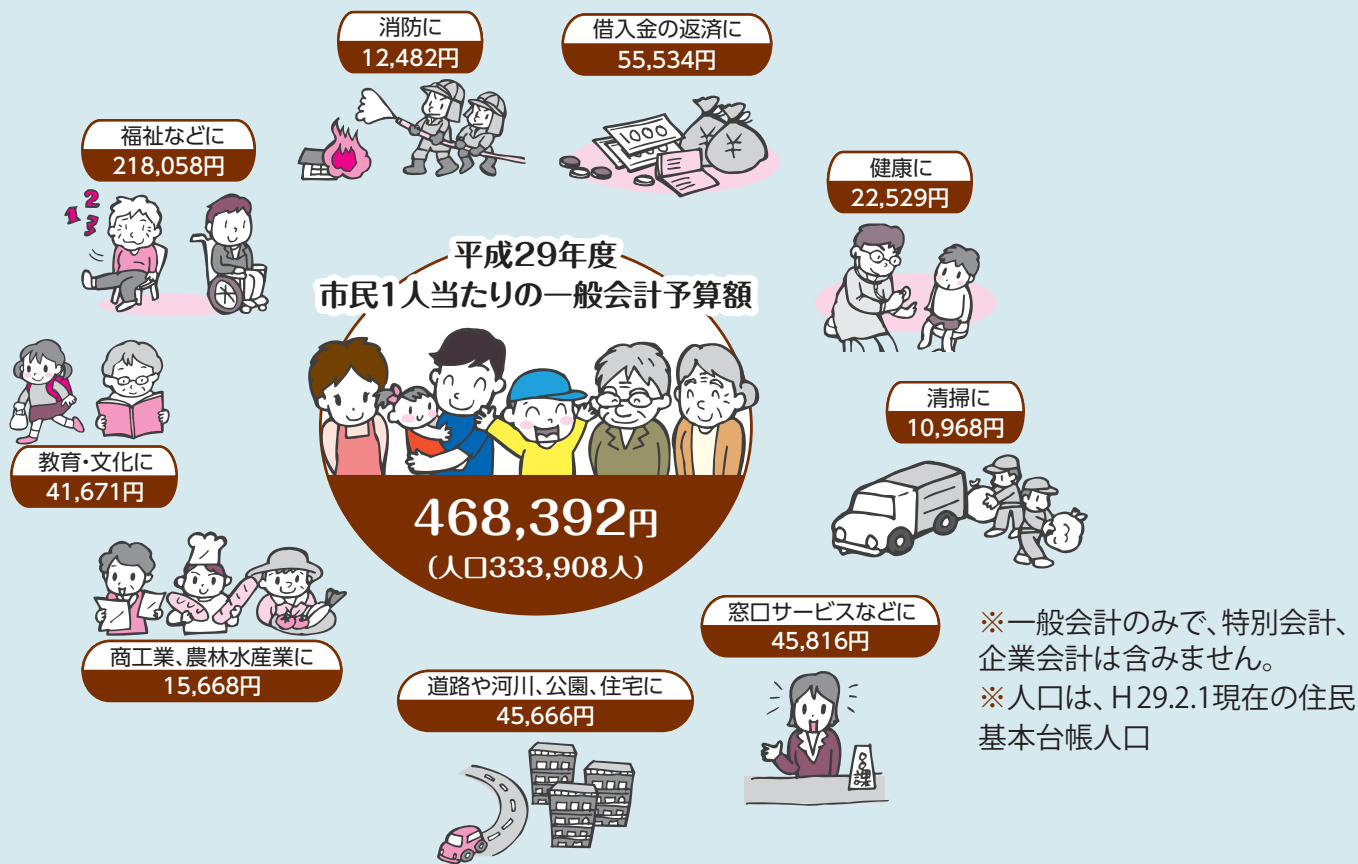
—— 夢と希望を未来へ紡ぐ 「にぎわいと暮らし安心のまちづくり」 ——



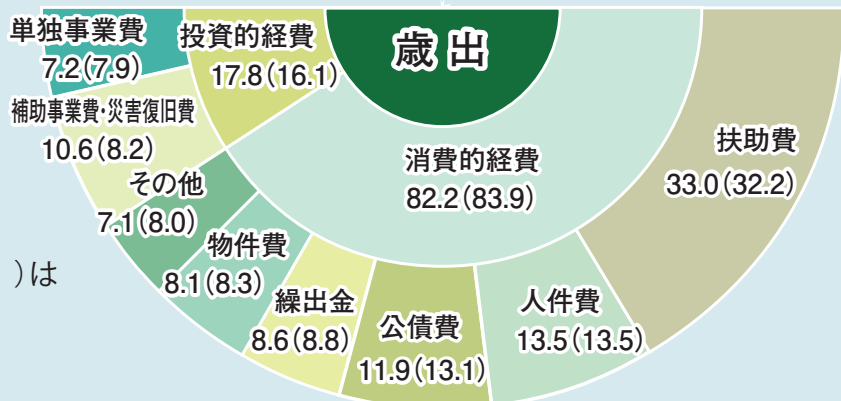
CONTENTS

一般会計予算	3
主な項目	4
①共生の環	5~6
②安心の環	7~8
③育みの環	9~11
④地産の環	12~13
⑤まちの環	14~15
⑥自立の環	16

平成29年度高知市一般会計予算と 市民1人当たりの一般会計予算額



総額1,564億円 (1,553億円)



※数字は構成比%、()は
平成28年度当初予算

平成29年度高知市予算の主な項目

1	共生の環 236 億 9,696 万円	<ul style="list-style-type: none"> ◆豊かな自然に親しみ、自然と共生するまち 187 億 7,429 万円 ◆地域文化に愛着を持ち、継承されるまち 65 万円 ◆地域の資源や再生可能エネルギーを活用した 地球環境にやさしいまち 37 億 1,401 万円 ◆平和と人権が尊重され、男女が共に輝けるまち 5 億 4,573 万円 ◆多様な主体が連携し、市民と行政が協働するまち 6 億 6,228 万円
2	安心の環 512 億 8,335 万円	<ul style="list-style-type: none"> ◆住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまち 379 億 6,990 万円 ◆健康で安心して暮らせるまち 133 億 1,345 万円
3	育みの環 394 億 9,310 万円	<ul style="list-style-type: none"> ◆子どもの安心・成長・自立を支えるまち 340 億 8,146 万円 ◆いきいきと学び楽しみ、活躍できるまち 54 億 1,164 万円
4	地産の環 247 億 5,976 万円	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまち 27 億 1,866 万円 ◆にぎわいが創出され、いきいきと働けるまち 220 億 4,110 万円
5	まちの環 302 億 1,019 万円	<ul style="list-style-type: none"> ◆便利で快適に暮らせるまち 178 億 5,327 万円 ◆災害に強く、安全に暮らせるまち 123 億 5,692 万円
6	自立の環 10 億 3,518 万円	<ul style="list-style-type: none"> ◆多様な交流や、新たな人の流れが生まれ、自立したまち 10 億 3,518 万円

1 共生の環

236億9,696万円



豊かな自然に親しみ、自然と共生するまちに 187億7,429万円

- ▶ 豊かな自然を育む緑と水辺の保全に1億5,841万円
- ・ 森林の保全・整備に3,191万円、うち造林支援事業補助に200万円、森林総合整備事業補助に300万円、企業の支援による協働の森づくりに事業に750万円、市有林の造林に600万円を計上
- ・ 里山の保全と再生に190万円を計上
- ・ 水辺の保全に910万円、うち浦戸湾・7河川一斉清掃に91万円、鏡川清流保全対策に289万円、鏡川の新たな保全区域の指定検討に500万円を措置
- ▶ 豊かな自然とのふれあいに1億3,022万円
- ・ 環境学習の推進に1,019万円、うち環境保全啓発推進事業に97万円、森林環境教育推進事業に422万円を措置
- ・ 生態系の保全としてアニマルランド運営に1億2,003万円を計上
- ▶ 地球にやさしい環境汚染の防止に184億8,566万円
- ・ 公害対策事業として、環境監視事業に102万円、

大気汚染防止に2,260万円、水質汚濁防止に421万円、ダイオキシン類発生防止対策として292万円、環境検査機器整備に500万円を計上

- ・ 公共下水道事業に178億6,990万円、うち公共下水道の汚水整備に10億4,800万円、雨水整備に2億9,200万円、総合地震対策として3億6,000万円、単独下水道事業として11億2,435万円を措置
- ・ 団地下水道の維持管理に1億2,142万円を計上
- ・ 浄化槽の設置等に5,245万円を計上
- ・ 農業集落排水事業に3億2,400万円を計上

地域文化に愛着を持ち、継承されるまちに65万円

- ▶ 地域文化の継承と発展に65万円
- ・ 文化財の保存活用事業に3万円、指定文化財保存事業補助に43万円を計上
- ・ 食文化の継承・発信として、農業体験学習推進に19万円を措置



地域の資源や再生可能エネルギーを活用した地球環境にやさしいまちに37億1,401万円

- ▶ 資源循環型都市の構築に2億9,473万円
- ・ごみ減量と再資源化の推進に2億8,179万円、うち資源ごみ・不燃ごみ収集に1億9,752万円、水銀含有ごみ処理に1,746万円、ペットボトル拠点回収に1,080万円を計上
- ・エコ産業団地の整備推進などエコタウン推進に1,294万円を計上
- ▶ 廃棄物の適正処理による環境負荷の低減に33億5,550万円
- ・清掃工場整備に5億3,340万円
- ・プラスチック減容工場整備に1,500万円、最終処分場整備に1,000万円
- ・収集処理体制の充実に25億2,201万円、うち可燃ごみ等の収集に10億2,458万円、ごみ処理に10億4,286万円、し尿処理に2億9,090万円を計上
- ・一般廃棄物の適正処理に314万円
- ・産業廃棄物等の適正処理に8,417万円。うち不法投棄防止パトロール等に1,120万円、PCB廃棄物適正処理に109万円を計上
- ・東部環境センター整備に1億5,250万円、うち津波防災対策事業として1億円を措置
- ・環境事業公社運営補助等に3,528万円を計上
- ▶ 環境にやさしい地球温暖化防止対策の推進に6,379万円
- ・地球環境への負荷低減として、環境民権運動普及啓発に1,000万円、省エネルギー対策推進に571万円、省エネルギー設備導入事業補助に1,000万円、新エネルギービジョン改定に200万円を計上

平和と人権が尊重され、男女が共に輝けるまちに5億4,573万円

- ▶ 平和理念の普及と人権尊重の社会づくりに4億7,070万円
- ・市民とともに進める平和活動である平和の日記念事業に108万円
- ・人権同和啓発推進として、市民啓発事業に253万円、地域啓発事業に221万円、市民会館啓発活動事業に578万円、地域福祉事業に3,530万円、朝倉総合市民会館の整備に向けた調査に200万円を計上
- ・社会人権教育推進に9,520万円、学校人権教育推

進に9,865万円を措置

- ▶ 男女が共に活躍できる社会づくりに7,503万円
- ・男女共同参画の推進として、男女共同参画推進事業に119万円、男女共同参画センターの管理運営に3,020万円を計上

多様な主体が連携し、市民と行政が協働するまちに6億6,228万円

- ▶ 地域の絆を強める地域コミュニティの活性化に4億2,376万円
- ・地域安全事業補助に851万円、公衆街路灯の維持補助に3,930万円、LEDへの取替等の補助に2,182万円、町内会連合会補助に514万円、飲料水供給施設の実態調査に600万円、コミュニティ集会所等施設整備事業補助800万円、ふれあいセンター管理運営に8,690万円を計上
- ・子どものまちづくり参画として、子どもまちづくり活動支援事業に406万円、こども子育てまちづくりフォーラムの開催に324万円を措置
- ▶ 地域防災力の向上（命をつなぐ対策の推進）に1億5,505万円
- ・自主防災組織育成強化推進に4,200万円、防災人づくりに202万円、防災施設整備事業補助に900万円、地域防災力育成に199万円を計上するとともに、新たに震災時での初動対応普及啓発事業に15万円を措置
- ・毛布等の災害救助物資備蓄に2,306万円、福祉避難所への資機材整備等として460万円、避難所への簡易型トイレ等の配備に5,251万円、災害用井戸の整備780万円を計上
- ・災害時要配慮者の支援として、避難行動要支援者対策1,068万円を措置
- ▶ 地域住民の支え合いによる地域福祉の推進に6,102万円
- ・地域福祉の推進として、健康福祉計画の推進に9万円、地域福祉コーディネーターの配置等に6,081万円を計上
- ▶ NPO・ボランティア活動の推進に2,246万円。うち、市民活動サポートセンターの運営に2,204万円を計上



2 安心の環

512億8,335万円



住み慣れた地域で、自分らしく暮らせるまちに 379億6,990万円

- ▶ 生きがいがづくりと介護予防の推進に1億2,368万円
- ・ 高知市老人クラブ連合会補助1,856万円、高齢者の生きがいがづくり促進に1,851万円を計上
- ・ 生きがいデイサービスに642万円、地域交流デイサービスに839万円を措置
- ・ 老人福祉センターに6,827万円を計上
- ・ 介護保険サービス低所得者対策に70万円を計上
- ▶ 高齢者の地域生活支援に50億4,039万円
- ・ 介護サービスの質の向上に68万円を措置
- ・ 介護保険事業の運営に対し、一般会計からの負担41億8,861万円を計上
- ・ 施設・居住系サービス整備に7,151万円
- ・ 生活支援サービスの充実に4,747万円、うち生活支援ハウスの管理運営に1,519万円、日常生活用具給付等に30万円、高齢者あんしん相談に46万円、高齢者等訪問理美容サービスに18万円、高齢者緊急短期入所に20万円、高齢者住宅リフォームに817万円、緊急通報体制等整備に300万円、成年後

見センターの運営補助に1,293万円を計上

- ・ 福寿園の管理運営等に1,086万円
- ・ 高齢者保護施設費に5億9,428万円を措置
- ・ その他の高齢者福祉に1億2,699万円
- ▶ 障がいのある人への支援に97億8,263万円
- ・ 難病対策に1億6,066万円、うち小児慢性特定疾病医療、身体障害児育成医療、未熟児養育医療などの医療対策に1億3,356万円を措置
- ・ 障がい者医療助成に9億9,376万円、特別障害者手当等に1億1,500万円を措置
- ・ 在宅生活支援に78万円、うち障害者相談員費に76万円を計上
- ・ 自立支援に79億8,543万円、うち更生医療に11億184万円、療養介護に7,800万円、補装具支給に8,300万円、自立支援給付に64億円、地域生活支援事業に2億9,669万円を計上
- ・ 障がいのある子どもへの支援として、こども発達支援センター運営に429万円、学級設備整備に226万円、新生児聴覚検査事業に1,541万円を計上
- ・ その他の障がい者福祉の充実に4億5,359万円、うち心身障害児（者）扶養共済制度加入者保険料補助に2,585万円を計上

- ▶障がいのある人の社会参加の促進に1億9,449万円
- ・社会参加促進として、地域生活支援事業に8,636万円、日常生活支援に3,058万円、心身障害者小規模作業所援護に1,080万円、中心商店街バリアフリー情報発信事業に100万円、福祉輸送事業補助に309万円を計上
- ・点字図書館に6,246万円、うち点字情報ネットワークに258万円、ボランティア育成に131万円、機能充実に118万円、点字図書館開館50周年記念事業に50万円を措置
- ▶生活困窮者の自立支援に224億1,777万円
- ・生活保護に220億9,589万円、誠和園では施設運営等に2億6,093万円を計上
- ・生活困窮者自立支援に6,095万円、うち生活困窮者自立支援事業に5,316万円、生活困窮者自立支援全国研究大会開催事業補助に50万円を計上
- ▶その他の地域生活支援に4億1,093万円、うち中国残留邦人等生活支援に1億5,066万円、国民年金に4,800万円を計上
- ・民生委員協議会補助等に1億545万円を措置

健康で安心して暮らせるまちに133億1,345万円

- ▶地域医療体制と健康危機管理体制の確立に32億6,469万円
- ・地域保健推進に898万円、うち衛生検査所指導、薬事等指導、医療安全支援センターの運営等の保健所事業に579万円、地域保健推進支援に190万円を計上
- ・医療体制の整備に2億278万円、うち休日夜間急患センター運営に9,624万円、平日夜間小児急患センター運営に8,693万円、小児救急医療支援に1,820万円を措置
- ・結核・感染症対策として、結核予防対策、結核対策医療などの結核対策に1,415万円、エイズ等対策促進、肝炎ウイルス検査、緊急肝炎ウイルス検査など感染症対策に1,182万円を計上
- ・予防接種の推進に8億8,237万円、うち日本脳炎、麻疹風疹混合、ポリオ、インフルエンザ、子宮頸がん、ヒブ、小児用肺炎球菌等の法定予防接種に8億1,510万円を計上
- ・土佐山地区のへき地診療所事業繰出金に1,611万円、高知医療センターへの運営負担に18億8,839万円を措置
- ・その他の地域医療体制づくりに1億8,857万円を計上

- ▶衛生的な生活環境づくりと動物愛護の推進に3億3,503万円
- ・食品安全推進、食品営業許可等指導、検査機器等精度管理などの食の安全性の確保に1億7,891万円を計上
- ・生活衛生の向上として、水道施設等衛生指導、生活衛生営業指導、衛生害虫駆除などに3,243万円を措置
- ・動物愛護・適正管理に1,018万円、その他の衛生的な生活環境づくりに1億1,351万円を計上
- ▶生涯を通じた心身の健康づくり支援に97億1,374万円
- ・国民健康保険の健全運営に一般会計からの繰出金36億2,966万円を計上
- ・老人医療事業に30万円
- ・後期高齢者医療に56億9,521万円、うち後期高齢者医療広域連合負担に45億2,834万円、後期高齢者医療事業特別会計への繰出金10億9,855万円、後期高齢者特定健康診査等に2,130万円、後期高齢者はり・きゅう・マッサージ施術助成に530万円を計上
- ・生活習慣病の発症・重症化予防に3億2,685万円、うち生活習慣病予防対策に45万円、健康教育に161万円、食生活改善推進に93万円、胸部・胃がん・子宮がん・大腸がん・乳がん検診等の健康診査に1億3,795万円、がん検診受診促進に1,332万円を計上
- ・歯と口の健康づくりに466万円
- ・こころの健康づくりに5,706万円、うち心の健康づくり対策、自殺予防啓発など精神保健に551万円、高知市精神障害者家族連合会等補助に7万円を措置



3 育みの環

394億9,310万円



子どもの安心・成長・自立を支えるまちに340億8,146万円

- ▶ 子ども・子育て支援の充実に186億9,160万円
- ・妊娠・出産・乳幼児期等の支援として子育て支援拠点事業に5,834万円、ファミリー・サポート・センター事業に1,416万円、親子絵本ふれあいに122万円、妊婦一般健診、乳児一般健診など健康診査に3億1,523万円、特定不妊治療助成、一般不妊治療助成、産後ケアなど子育て支援に9,911万円、こんにちは赤ちゃん事業に47万円を計上
- ・子育て家庭支援として、子ども医療助成に9億9,225万円、助産施設措置に3,395万円、子育て短期支援事業に400万円、要保護・準要保護児童生徒対策に4億5,357万円、特別支援教育就学援助に799万円を措置
- ・保育サービスの充実に130億8,947万円を計上。うち民間保育所運営に70億4,555万円、認定こども

- 園運営に18億7,236万円、小規模保育施設運営に3億1,150万円、事業所内保育施設運営に8,307万円、市立保育所運営に31億5,569万円、特別支援加配保育士雇用補助に3億5,160万円、延長保育促進事業補助に2,121万円、一時保育促進事業補助に4,517万円、家庭支援推進保育に5,905万円、病児保育に4,068万円を措置するとともに、新たに体調不良児保育事業補助として9,913万円を計上
- ・幼児教育の振興として、幼稚園運営に1億8,564万円、幼稚園特別支援事業補助に2,100万円、幼稚園就園奨励に2,663万円を計上
- ・保育施設整備に18億3,088万円を計上。うち民間保育所施設整備では、小高坂双葉園など6園の増改築事業補助に14億3,205万円、認定こども園施設整備事業補助に2億3,310万円、市立保育所施設整備では、大津保育園改築に3,000万円、宮前保育園改築に972万円、久重保育園改築に250万円、愛善保育園改築に300万円を計上
- ・放課後子ども総合プランの充実に、放課後児

童クラブの運営に7億3,278万円、民間事業所が運営する放課後児童クラブ運営補助に3,333万円、放課後子ども教室に1,499万円、放課後学習室に4,747万円を計上

- ・心身障害児福祉年金に43万円
- ・児童虐待予防の推進として、養育支援訪問事業など1,321万円を計上
- ・その他の子ども・子育て支援に4億8,020万円を計上
- ▶心と体の健やかな成長への支援に78億8,324万円
- ・食育の推進と食生活支援に247万円を計上。うち学校給食用食材生産支援事業補助に17万円、小中学校食育・地場産品活用推進事業に230万円を措置
- ・将来に夢と希望を持てる環境づくりに76億9,577万円を計上。うち、児童手当に50億7,706万円、児童扶養手当に21億5,635万円、災害遺児手当に42万円、ひとり親家庭医療助成に3億663万円、母子生活支援施設措置などに4,849万円、母子・父子・寡婦福祉対策として、母子家庭等就業・自立支援センター事業に601万円、母子家庭等高等職業訓練促進給付事業に6,340万円など7,471万円を措置するとともに、高知チャレンジ塾の運営に3,211万円を計上
- ・母子父子寡婦資金貸付事業に1億8,500万円
- ▶生きる力を育む学校教育の充実に4億9,026万円
- ・知・徳・体の充実に3億3,454万円を計上。うち、国際理解教育推進に6,850万円、学力向上対策に509万円、小学校外国語活動推進に1,274万円、学習チューター派遣に247万円、土佐山英語教育推進に480万円、学校図書館支援員の配置に9,789万円、放課後等学習支援員の配置に9,035万円、中学校学力向上対策強化事業に400万円、小学校学力全国トップレベル達成事業に410万円を措置するとともに、新たに学力向上アクティブプラン事業に600万円、英語教育強化推進事業に700万円を計上
- ・保・幼・小連携の充実にして、幼児教育推進、小1プロブレム対策、保幼小連携推進などに525万円を計上
- ・教職員の資質・能力の向上に1,316万円を計上
うち教育情報化推進事業に555万円、教職員研修推進に146万円を計上
- ・いじめ・不登校等への対応の充実に1億1,181万円を計上。うち学校カウンセラー推進事業に2,545万円、生徒指導充実事業に1,439万円、児童生徒等自立支援教室の運営に190万円、心のふれあい支援事業に502万円、不登校児童生徒支援補助員の配置に

833万円、教育相談事業に1,555万円、スクールソーシャルワーカーの配置に3,879万円を計上

- ・特別支援教育の充実として、特別支援教育推進事業、特別支援教育支援員の配置など2,550万円を措置
- ▶安全で安心な教育環境の整備に24億400万円
- ・教育環境、学校組織の充実に1,416万円措置。うち特色ある学校づくり・地域連携推進事業に304万円、学校支援地域本部運営事業に336万円、小中学校連携推進事業に510万円を計上
- ・学校施設整備に23億8,466万円を計上。うち横浜小学校屋内運動場改築に9,400万円、中学校給食センター建設に19億1,600万円、横内小学校教室整備に6,553万円、小学校の大規模改造事業に2,000万円、その他の施設整備として、小学校施設整備に1億295万円、中学校施設整備に1億8,213万円、商業高校施設整備に200万円、特別支援学校施設整備に100万円、かがみ幼稚園の施設整備に100万円を措置
- ・防災教育の充実に518万円を措置。うち防災士育成に94万円、救急救命講習に284万円、防災教育推進地域指定事業に60万円、防災キャンプ推進事業に40万円、実践的防災教育推進事業に40万円を計上
- ▶青少年の健全な心と体の育成に3億4,248万円
- ・青少年健全育成に1,379万円を計上
- ・青年センター事業に3,886万円、補導センター事業に4,940万円を計上
- ・工石山青少年の家に2億4,042万円を計上。うち耐震補強整備に2億円を計上
- ▶高等学校教育の充実として商業高校教育事業に7億4,378万円を計上
- ▶その他の学校教育事業に35億2,610万円
- ・教育指導運営等事業に11億8,115万円。うち教育研究奨励事業に288万円、いきいき土佐っ子育て事業に572万円、教員補助員配置事業に6,080万円、スクールバス運行事業に4,313万円、奨学資金に8,030万円、学校教育情報化システム管理に2億5,819万円、子ども議会開催事業に66万円を計上
- ・小学校教育事業に17億9,328万円。うち学校教材整備に1億5,691万円、学校図書整備に2,088万円、給食業務等の委託に3億7,483万円を措置
- ・中学校教育事業に4億7,029万円。うち学校教材整備に1億1,849万円、学校図書整備に1,176万円を措置

・特別支援学校等教育事業に8,137万円。うち学校教材整備に1,084万円、学校図書整備に22万円を措置

いきいきと学び楽しみ、活躍できるまちに54億1,164万円

- ▶ 学びが広がる生涯学習の推進に37億2,546万円
- ・ 公民館活動の推進に1億2,042万円を計上
- ・ 図書館機能の充実では、図書館事業に4億5,469万円、子ども科学図書館事業に486万円、移動図書館事業に1,731万円、新図書館等複合建設事業に29億6,900万円を計上
- ・ その他の生涯学習の推進に1億5,916万円を計上
- ▶ ライフステージに応じた生涯スポーツの推進に9億6,153万円
- ・ スポーツ活動の推進として8,027万円。うち運動部活動等推進に351万円、スポーツ推進委員研修に100万円、鏡川駅伝大会開催に25万円、障害者スポーツ活動推進に9万円、指導者養成・各種大会等推進に6,490万円、高知龍馬マラソンの開催事業補助に1,000万円を計上
- ・ 学校体育施設開放に1,280万円を計上
- ・ 総合運動場に4億7,452万円を計上。うち社会体育施設の管理、各種スポーツ教室の開催、体育団体の指導等の運営補助として3億8,034万円、施設整備に9,154万円を計上
- ・ 東部総合運動場の施設管理に2億2,295万円を計上。施設整備に400万円、多目的ドーム建設に1億500万円を計上

・ 針木運動公園の管理運営等に684万円、城ノ平運動公園の管理運営に820万円、土佐山運動広場の管理運営に1,043万円、西川複合集会所の管理運営に3万円、春野スポーツ施設の管理運営に203万円、ヨネツツこうちの管理運営に3,446万円を計上

▶ 多様で魅力的な芸術・文化活動の推進に5億3,020万円

・ 芸術・文化活動の推進として、三里文化会館の管理運営、文化プラザの管理運営や財団の自主事業の開催、春野文化ホールの管理運営などに4億8,711万円を計上

・ まんが文化の振興に4,309万円。うち志国高知幕末維新博まんが館展示事業に200万円を計上

▶ 先人から受け継いだ歴史文化・文化財保護の推進に1億9,446万円

・ 自由民権記念館事業に1億5,714万円。うち志国高知幕末維新博展示事業に350万円を計上

・ 春野郷土資料館事業に484万円を計上

・ 文化財の保護に1,762万円。うち宗安寺重要文化財保存修理事業補助に36万円を計上

・ 埋蔵文化財の保存に1,026万円を計上

・ 市史編さんに460万円を計上



4 地産の環

247億5,976万円



地域の豊かな資源を活かし、活力ある産業が発展するまでに27億1,866万円

- ▶ 大地の恵みを活かした農業の振興に17億6,090万円
- ・ 農地の保全に6,313万円。うち農業振興地域整備計画管理事業に26万円、鳥獣被害緊急対策事業に1,222万円、中山間地域農村集落活性化対策事業に5,029万円を計上
- ・ 農業基盤整備に9億6,519万円を計上。うち土地改良施設適正化事業負担等に3,630万円、市単土地改良事業に9,950万円、春野広域農道整備事業に9,000万円、機場維持管理・整備に3億2,506万円、仁ノ地区排水対策に3億2,000万円を措置
- ・ 農業担い手育成に6,337万円。うち農業経営基盤強化促進対策事業に4,197万円、新規就農推進事業補助に1,129万円、こうち農業確立総合支援事業補助に607万円、全国農業担い手サミット開催事業負担に98万円を計上
- ・ 園芸産地の育成に1億570万円を計上。うち園芸用ハウス整備事業補助に8,972万円、環境制御技術導入事業補助に1,341万円を計上
- ・ 地域特性を活かす特色ある農業の展開に6,513万円。うち中山間農業活性化事業補助に596万円、夢

- 産地とさやま開発事業公社公益事業補助に2,000万円、中山間土づくり推進事業に679万円、飲料水供給施設整備に330万円、環境保全型農業推進事業補助に361万円、耕作放棄地産地化推進事業に200万円、農林水産物活用外商推進事業に200万円を措置
- ・ 畜産農家の育成に68万円
- ・ 農業土木施設災害復旧事業として4,100万円措置
- ・ その他の農業振興対策に4億5,669万円を計上
- ▶ 山・川・海の恵みを活かした林業・漁業の振興に2億9,787万円
- ・ 林業基盤整備として3,628万円。うち林道舗装に2,000万円、林道開設改良に310万円、林道等保全に500万円を計上
- ・ 林業担い手育成として林業担い手育成対策事業補助に290万円を計上
- ・ 木材利用促進として木質資源利用促進事業補助に2,107万円を措置
- ・ 漁業基盤整備として、淡水魚増殖事業に350万円、漁業近代化資金利子補助に155万円、春野地区漁業振興事業補助に677万円、春野漁港施設整備事業に3,442万円、春野漁港施設機能強化事業に1億5,000万円、春野漁港浚渫事業に1,400万円など合計2億3,413万円を計上
- ・ 林業施設の災害復旧に150万円、漁港施設の災害

復旧に200万円を措置

- ▶ 地場企業の強みを活かした産業の振興に6億5,988万円
- ・ 地産外商・販路拡大の推進に1,380万円。うち地場産品販路拡大推進事業に105万円、地産外商推進事業に363万円、新市場開拓支援事業に792万円、高知の元気発信事業補助に120万円を計上
- ・ 操業環境整備として21万円
- ・ 産業立地推進事業に6億3,686万円。うち一宮産業団地開発に9,600万円、一宮団地の公共施設整備に3億9,500万円、仁井田産業団地開発に8,160万円、新産業団地の整備に向けた調査に800万円を計上
- ・ 商工業指導団体等補助に859万円
- ・ 高知新港の利活用に44万円を措置

にぎわいが創出され、いきいきと働けるまちに220億4,110万円

- ▶ 観光魅力創造・まごころ観光の推進に207億4,502万円
- ・ 地域資源の魅力創出に3億6,827万円を措置。うちよさこい祭り補助に1,400万円、プロ野球キャンプ対策強化事業に1,400万円、高知よさこい情報交流館管理運営に3,605万円、あつたか土佐おもてなし観光事業に350万円、龍馬の生まれたまち記念館管理運営・観光資源活用推進に5,864万円、観光客誘致推進事業補助に1億1,250万円を措置するとともに、新たに桂浜公園整備基本計画推進事業に2,000万円を計上
- ・ インバウンド観光の推進として、大型船舶寄港誘致推進事業に6,715万円、インバウンド観光推進事業に1,000万円を計上
- ・ 効果的な情報発信に2億1,641万円。うち観光宣伝事業に292万円、志国高知幕末維新博開催事業負担に1億円、スーパーよさこい事業補助に100万円、よさこいシリーズ観光宣伝事業に206万円を計上するとともに、新たに高知の魅力海外発信事業として300万円を措置
- ・ 受入態勢の充実として、観光周遊バス運営補助に1,000万円、桂浜ゴールデンウィーク等渋滞対策事業に1,419万円を計上
- ・ 国民宿舎運営事業に8億8,700万円
- ・ 収益事業に191億7,200万円を計上
- ▶ 魅力あふれる商業の振興に9億4,641万円
- ・ 商店街の活性化に1,715万円。うちイルミネーショ

- ンフェスタ事業補助に120万円、産業活性化共同事業補助に323万円、こうち商業振興支援事業補助に265万円、チャレンジショップ事業補助に300万円、中心商店街等活性化事業補助に300万円、空き店舗活用支援事業補助に400万円を措置
- ・ 街路市の活性化として、街路市活性化推進事業に245万円、街路市活性化構想推進事業に204万円、シルバー人材センター街路市活性化事業補助に400万円を計上
- ・ 商業等経営基盤強化に5,948万円
- ・ 卸売市場事業に6億1,500万円、その他の商業振興に2億3,516万円を措置
- ▶ 新たな事業の創出と企業誘致に2億753万円
- ・ 創業・起業の促進に1,253万円。うち企業誘致推進・創業支援事業に237万円、ものづくり創生支援事業に901万円、ものづくり受注拡大支援事業に115万円を計上
- ・ 企業誘致に1億9,500万円
- ▶ いきいきと働ける環境づくりに1億4,215万円
- ・ 雇用・就職等の促進に4,473万円。うち高齢者就業機会確保事業補助に2,144万円、地域提案型雇用創造促進事業に1,157万円、無料職業紹介事業に49万円、若者就職応援事業に457万円を計上
- ・ 勤労者福祉サービスの充実に9,742万円。うち勤労者交流館の管理運営に959万円、高知勤労者福祉サービスセンター貸付預託に6,500万円、高知勤労者福祉サービスセンター補助に1,258万円、高知勤労者福祉サービスセンター加入促進事業補助に21万円を措置



5 まちの環

302億1,019万円



便利で快適に暮らせるまちに178億5,327万円

- ▶地域特性を活かした、バランスの取れた都市の形成に51億3,525万円
- ・都市基盤整備に1億9,374万円。うち都市計画基礎調査に306万円、都市計画施設再編調査に350万円、都市計画情報の電子化に300万円を措置
- ・旭駅周辺市街地整備に24億7,000万円を計上。うち住宅市街地整備に4億6,500万円、下島土地区画整理に15億3,000万円、中須賀土地区画整理に3億2,000万円、旭町2丁目都市再生住宅建設に1億2,500万円、国道33号整備促進に3,000万円を措置
- ・住居表示の推進に2,267万円
- ・都市と農山村交流の推進として、鏡吉原ふれあいの里管理運営に248万円、鏡文化ステーションR I Oの管理運営等に558万円、中山間地域構造改善センター整備事業に1,306万円、土佐山アカデミー事業補助に1,100万円など合計2億3,467万円を計上
- ・中心市街地の活性化として、中心市街地活性化計画推進事業などに828万円を措置
- ・交通バリアフリーの推進に600万円を計上
- ・多様で良質な住宅ストックの形成として、地域優良賃貸住宅推進事業補助に5,500万円、既設市営住宅改善に1,500万円、東石立町・筆山町公営住宅建替事業に14億円を計上
- ・弥右衛門・潮江西部・高知駅周辺3地区の土地区画整理清算金事業に600万円を計上
- ・その他の都市の形成に3億1,967万円

- ▶安全で円滑な交通体系の整備に45億6,256万円
- ・街路整備に13億6,300万円、うち旭町福井線第3工区の整備に1億5,300万円、県施工による高知駅秦南町線街路整備に12億1,000万円を計上
- ・道路新設改良に2億100万円を計上。春野町5号線、春野町6号線、五台山56号線、一宮533号線、朝倉595号線などを整備
- ・橋梁整備に5億2,060万円を措置。うち橋梁の点検や修繕経費として5億円を計上
- ・生活道路改良に4億4,050万円、道路舗装に2億3,000万円、道路網再編成に4,000万円を計上
- ・公共交通対策として鉄道軌道輸送対策事業補助に3,733万円、生活バス路線運行維持補助に1億5,000万円、廃止路線代替バス運行助成に3,926万円、地域公共交通推進として鏡・土佐山地域に556万円、春野地域に1,032万円を措置するとともに、新たに御畳瀬・浦戸・行川地域におけるデマンド型タクシー運行補助に500万円を計上
- ・交通ターミナルの充実として、はりまや橋観光バスターミナル管理運営に1,793万円、高知駅前広場管理運営に440万円を計上
- ・交通安全対策の推進に1億637万円
- ・交通安全施設の整備に6,300万円
- ・駐車場事業に6億3,100万円
- ・その他の交通対策に6億8,394万円を計上
- ▶魅力あふれる都市美・水と緑の整備に9億578万円
- ・景観形成推進のため、幹線市道清掃に1,744万円、景観形成誘導助成や景観形成啓発に144万円を計上
- ・都市緑化対策として6億6,935万円。うち花スト

リート整備に1,750万円、公園愛護会助成に2,298万円、花のよさこいタウン春花祭補助に535万円、緑化推進事業補助に137万円、花とみどりのまちづくり事業に700万円を計上

- ・公園整備に8,390万円。うち竹島公園整備に4,500万円、わんぱくこうち施設整備に3,590万円、東部総合運動場の都市公園化へ向けた整備計画策定に300万円を措置

- ・公園遊園整備改良として、はりまや橋公園や中浜田公園などの整備に6,364万円、公園施設長寿命化整備に7,000万円を計上

▶安全で安定した水道水の供給に63億4,357万円

- ・上水道事業として、送配水施設整備事業に6,187万円、漏水防止対策事業に4億3,125万円、災害対策事業として送水幹線の二重化や基幹施設の耐震化などに35億6,340万円を計上、増補改良事業に22億7,682万円、仁淀川・鏡川水系の水源地用地取得や水源地域との交流事業に1,023万円を計上

▶その他の便利で快適に暮らせるまちづくりに9億612万円

- ・墓地の管理運営に4,647万円

- ・斎場の管理運営、火葬炉設備更新、施設の増改築整備に8億5,965万円

災害に強く、安全に暮らせるまちに123億5,692万円

▶命を守る対策の推進に20億7,396万円

- ・建築物の耐震化促進に5億6,550万円。うち防災拠点建築物耐震対策緊急促進事業補助に2,790万円、中山間地域防災拠点施設耐震対策促進事業補助に500万円、宿泊施設耐震対策緊急促進事業補助に2億6,301万円、木造住宅耐震化等に2億2,300万円、老朽住宅除却事業に3,000万円、住宅塀改修推進事業補助に410万円を計上

- ・橋梁震災対策に5,500万円を計上

- ・防災公園の整備に1億4,000万円を計上

- ・がけくずれ住家防災事業として3,000万円

- ・避難体制の強化に3億3,241万円を計上。うち津波防災対策事業に9,946万円、津波防災避難路等整備に1,100万円、津波による長期浸水対策事業に2,450万円、地震火災対策計画推進事業に900万円、避難場所誘導標識設置事業に200万円、地区別津波避難計画検証事業に250万円、避難所運営体制整備事業に2,000万円、防災対策強化事業に1,080万円、へ

りポート整備事業に2,000万円、ヘリサイン整備事業に1,400万円、勤労者交流館防災機能強化事業に4,647万円を計上

- ・雨水排水対策に9億2,140万円。うち市単河川水路整備に7,000万円、市単河川水路浚渫に7,000万円、排水機新設改良に1億5,000万円、市単河川浸水対策に2億7,000万円、都市下水路ポンプ場長寿命化整備に1,100万円、都市下水路施設整備に6,000万円を計上

- ・有害物質の拡散・流出防止として農業用タンク津波対策事業補助に965万円、漁業用タンク津波対策事業に800万円を措置

- ・土木施設災害復旧事業に1,200万円

▶消防・救急・医療体制の強化に41億5,773万円

- ・常備消防に31億9,850万円。うち消防無線システム管理運営に3,534万円、救助隊強化推進に700万円、緊急消防援助隊等活動体制整備事業に434万円を措置

- ・非常備消防に1億6,935万円。消防団安全装備品等緊急整備に1,513万円を計上

- ・消防施設整備に5億6,500万円を計上。うち小型動力ポンプの配備に400万円、防火水槽等の整備に6,700万円、(仮称)北消防署建設事業に1億4,900万円、(仮称)中央消防署建設事業に2億3,800万円、初月分団屯所建設事業に7,000万円、江ノ口分団屯所建設事業に1,600万円、土佐山分団屯所整備事業に2,100万円
- ・消防ポンプ自動車、水槽付消防ポンプ自動車、梯子付消防自動車のオーバーホールなど消防車両整備に1億4,287万円を計上

- ・高規格救急車、小型救急車の整備など救急高度化推進事業として7,717万円を措置

- ・災害医療の体制の確立に484万円を措置。うち災害医療救護活動推進に266万円、災害医療情報通信網整備に200万円を計上

▶災害からの迅速な復旧に61億2,523万円

- ・市有建築物耐震対策として、春野庁舎改修事業に2,500万円を計上

- ・新庁舎建設事業など本庁舎耐震対策として55億7,761万円を計上

- ・情報通信機能の確保に3億5,022万円。うち防災行政無線整備事業に3億5,000万円を計上

- ・災害対応力の向上に1,276万円。うち防災訓練事業に932万円、災害対応型給油所整備促進事業補助に300万円を計上

- ・地籍調査に1億5,963万円

6 自立の環

10億3,518万円



多様な交流や、新たな人の流れが生まれ、自立したまちに10億3,518万円

- ▶ 多様な交流・連携の推進に4,179万円
- ・ 広域行政の推進に815万円。うち仁淀川流域交流事業に60万円、定住自立圏高知まんなか広域周遊観光事業に650万円、定住自立圏まんが文化連携事業に10万円、連携中枢都市圏構想推進事業に70万円を計上
- ・ 産・学・官・民連携として、(仮称)長浜南部地域振興計画策定事業に400万円を計上
- ・ 姉妹・友好都市交流に2,964万円。うち外国青年国際交流員招致に1,551万円、自治体職員協力交流事業に244万円、姉妹・友好都市教育交流推進事業に308万円、スラバヤ市姉妹都市交流事業に600万円、日中友好卓球大会選手団派遣事業に120万円、フレスノ市姉妹都市交流事業に80万円を措置
- ▶ 新しい人の流れを生み出す移住・定住の促進に1,266万円
- ・ 移住・定住の促進として移住・定住促進事業に

564万円、かがみ暮らし体験滞在施設管理に260万円、三世帯同居等Uターン支援事業補助に150万円、高知中央広域移住・定住PR事業に40万円を措置するとともに、新たに二段階移住推進事業に200万円を計上

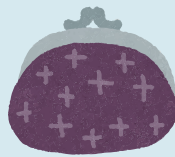
- ▶ 市民から信頼される行政改革・財政の健全化に9億2,284万円
- ・ 自治大学等への派遣研修、政策研究研修、防災士育成など職員研修に2,701万円を計上
- ・ コールセンターの運営に5,472万円
- ・ 政策・施策評価のための市民意識調査に290万円
- ・ 事務改善として電算管理などに7億4,192万円
- ・ 情報公開に363万円
- ・ 広聴・広報に9,167万円。うちあかるいまち発行に8,272万円、点字広報に348万円、テレビ広報に430万円を計上するとともに、新たに広聴広報推進委員会委員報酬に17万円、広聴広報戦略プラン推進事業に100万円を措置
- ▶ 持続可能な公共施設の提供に5,789万円
- ・ 公共施設マネジメントの推進に5,789万円を計上

平成 29 年度

高知市の予算概要

— 夢と希望を未来へ紡ぐ「にぎわいと暮らし安心のまちづくり」 —

2017



KOCHI CITY